

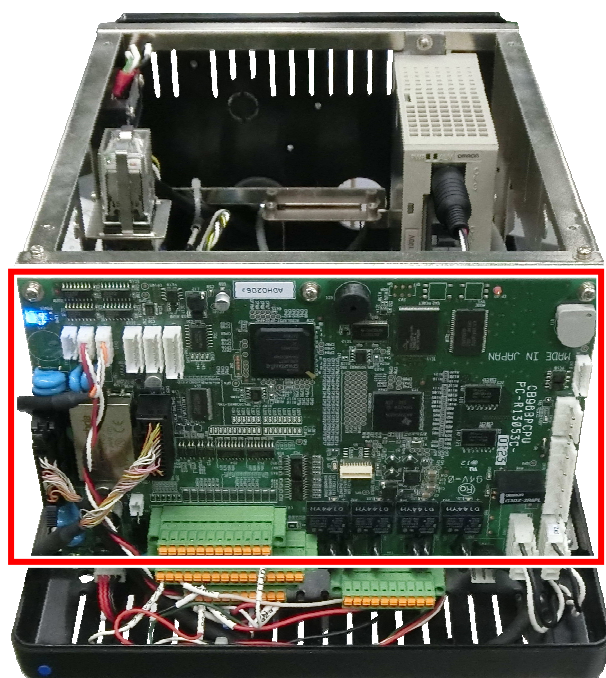
# メイン基板交換手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

## LA-5 シリーズ

 **警告**

本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つようにしてください。



# メイン基板交換手順

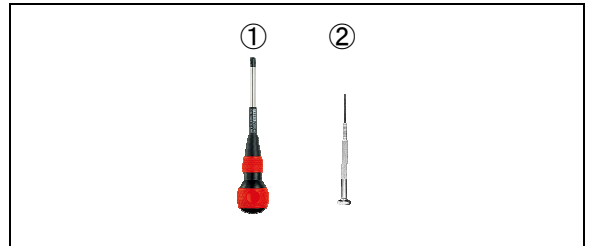


## 警告

- 交換を行う前に、**操作パネルとコンベヤの電源スイッチを切ってください**。ラベラーの駆動部やコンベヤベルトに、手を巻き込まれる可能性があるため危険です。

### ■ 作業開始前にご準備頂くもの

- ① プラスドライバー
- ② マイナスドライバー(精密ドライバー)



- 1 タッチパネルの OFF ボタンを押して電源を OFF 状態にし、さらにコントロールボックス裏の電源スイッチをオフに切り替えます。

- **通電状態のまま以下手順を行うと、感電するおそれがあります**

- 2 図示のネジ(×4)を緩め、本体上ケースを取り外します。

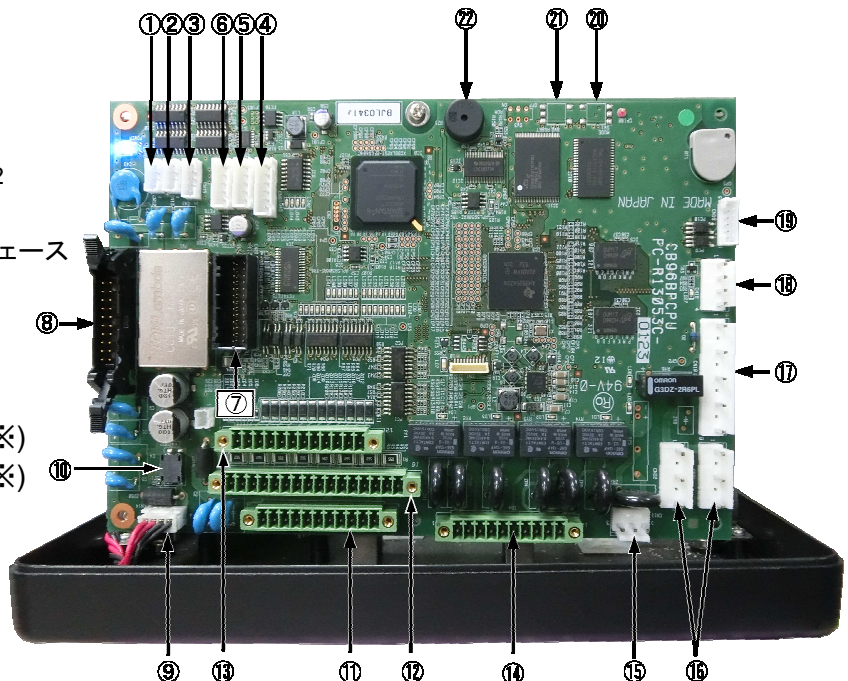


- 3 メイン基板に接続されている全てのケーブルおよび樹脂コネクタを抜きます。

- 図示されている全てのソケットにケーブル(①~⑳)が接続されているわけではありません

- ① コンソール
- ② サーボドライバ接続用コネクタ
- ③ 制御 BOX 間通信コネクタ
- ④ ホットプリンタ用コネクタ
- ⑤ シリアルインターフェースコネクタ CH1
- ⑥ シリアルインターフェースコネクタ CH2
- ⑦ インターフェースコネクタ
- ⑧ サーボモータードライバ インターフェースコネクタ
- ⑨ 電源コネクタ
- ⑩ 外部ブザー用コネクタ
- ⑪ 電源コネクタ(※)
- ⑫ 入力インターフェースコネクタ(※)
- ⑬ 出力インターフェースコネクタ(※)
- ⑭ リレー出力コネクタ(※)
- ⑮ SSR 出力コネクタ
- ⑯ AC100V 用コネクタ
- ⑰ プリンタ接続コネクタ
- ⑱ DC48V 用電源コネクタ
- ⑲ エンコーダ入力コネクタ
- ⑳ モードスイッチ
- ㉑ リセットスイッチ
- ㉒ ブザー

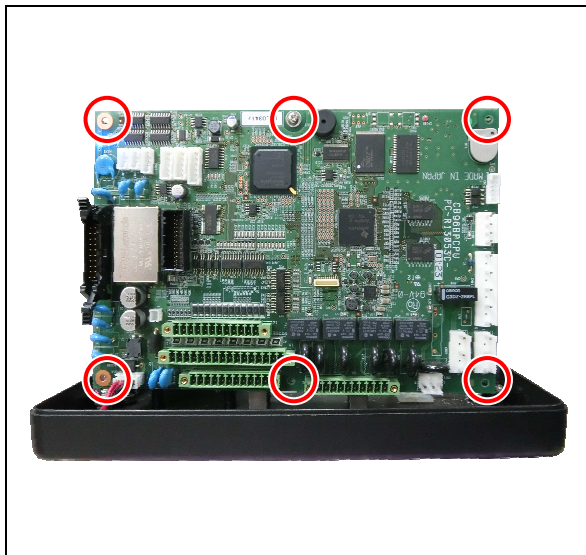
## メイン基板



- ※ ⑪、⑫、⑬、⑭はケーブルが接続されている樹脂コネクタごと取り外します。マイナスドライバー(精密ドライバー)を使用してネジを緩め、メイン基板から取り外してください。

ケーブルがインシュロック等の留め具で固定されている場合は切断して取り外してください。

- 4 メイン基板とアルミフレームを留めているネジ(×6)を緩め、メイン基板を取り外します。

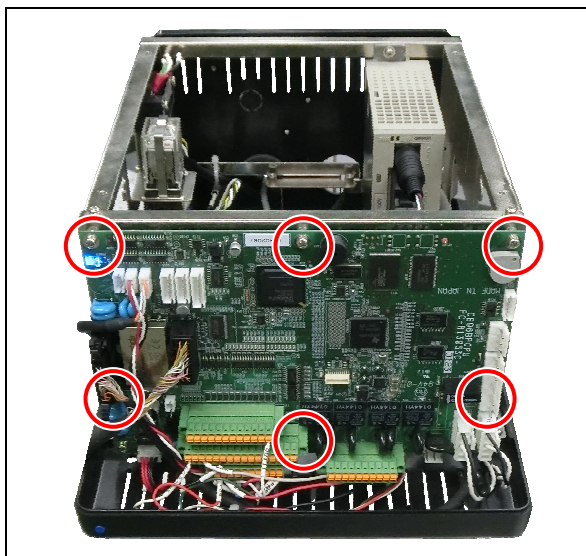


- 5 メイン基板を交換します。

- 6 手順3で抜いた各種ケーブルおよび樹脂コネクタを、再度接続します。

- ケーブルの接続先を間違わないよう、ご注意ください

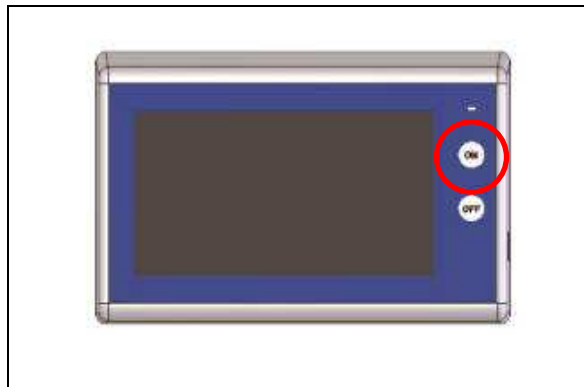
- 7 メイン基板とアルミフレームを留めているネジ(×6)を締め、メイン基板を取り付けます。



- 8 図示のネジ(×4)を締め、本体上ケースを取り付けます。



- 9 コントロールボックス裏の電源スイッチをオンに切り替え、さらにタッチパネルの ON ボタンを押して電源を ON にします。



- 10 ラベラーにラベルをセットします

- 11 貼付動作を行い、使用可能であることを確認します。
- 貼付が行えない場合、各種ケーブルが十分に挿入されていない可能性があります。